

「ふくおか高校生知の創造塾」を実施します

～ 高校生が現代社会の問題について熟考・熟議します！ ～

- 「ふくおか高校生知の創造塾」とは、九州大学の先生がファシリテーターとなり、高校生が学校や学年の枠を越えて議論しながら答えのない問題について最適解を探す「課題解決型学習プログラム」です。
- 県内48校（県立・私立）から公募選出された120名の意欲ある高校生が集合し、3日間の合宿中、テーマについて徹底的に考え抜き、議論を尽くした上で、最適解を導き出します。
- 最終日には、テーマごとに意見発表を行い更に考察を深めることで、まさに「知の創造」を実感するプログラムとなっています。

【ふくおか高校生知の創造塾の概要】

1 日程

令和6年8月16日（金）～18日（日）2泊3日

	8:30	12:00	13:00	17:00	17:30	19:30	21:30
16 (金)		昼食	チームでの テーマ研究	夕食		チームでの テーマ研究	
17 (土)	チームでの テーマ研究		チームでの テーマ研究			発表準備	
18 (日)	【サブテーマ】 成果発表会		【全体会】 各サブテーマの 代表者による発表				

※ はチーム内での議論が、 は代表者による発表が行われます。

2 実施場所

福岡県立社会教育総合センター
 （糟屋郡篠栗町大字金出 3350-2）

3 主催

福岡県教育委員会

4 生徒に提示する課題

○ メインテーマ

学びの深化と知の創出 -何を目指すのか?-

○ サブテーマ

- ・ よき有権者をどのように育成すべきか
- ・ 食料生産と生物多様性について考える
- ・ 生命倫理学の視点から捉える生死（いのち）の課題
- ・ 障がいをめぐる問題から誰もが生きやすい社会について考える
- ・ ポストコロナの働き方を考える
- ・ 私たちと動物の関係～あなたは「動物」と、どのように向き合いますか？～
- ・ 防災・減災の観点からレジリエントな社会づくりについて考える （英語のみで行う）
- ・ 福岡県の文化遺産から見る日本の歴史 （英語のみで行う）

▼ 合宿の様子（令和5年度）

〔チーム内での議論〕



〔発表会〕

